

RB26 REVIVAL with NUTEC

第1セット

POWER UP PROGRAM

デトックスで強心臓復活

エンジンオーバーホールは費用も時間もかかり、実際に行なうとなると大きな決断が必要になる。
NUTECのパワーアッププログラムなら短時間でエンジンコンディションを大幅に復活させることが可能だ!

©NUTEC ☎045-628-2055 <http://www.nutec-japan.com>
販売代理店 ☎日本オイルサービス ☎042-542-8861
文:本誌 写真:小林 健(本誌)

たった2時間の心臓手術!
あつという間に体力回復だ

1000psの大パワーにも耐えられる強心臓・RB26DET。本誌ニュール号も12万kmを定期的なオイル交換のみで駆け抜けて来た。10万kmを刻んだGT-Rは今や珍しいものではない。ひとつの節目として、我々に楽しさと感動を与えてくれたRB26DETをリフレッシュさせるタイミングでもある。しかし、金銭的にそう簡単には決断をさせないというのが読者諸兄氏の本音だろう。だが日帰りで手軽にエンジンリフレッシュができたとしたら?

本誌でもおなじみのNUTECが展開するパワーアッププログラムは、オーバーホールを検討しているオーナーに試してほしいリフレッシュプラン。たった2時間の作業でエンジン内にたまったスラッジやカーボンを徹底的に除去。シリントナーコーティングを施してエンジン本来の性能を取り戻すというのだ。

施工に使用するのはフェューエルポンプを始めとした燃料系を洗浄するNC-220、燃焼室内のスラッジやカーボンを除去し、圧縮比や燃焼効率を回復させるNC-900、シリントナー金属面とピストンをコーテ



3つでトータル1万6,128円。これに各ショップが独自に決める作業工賃がプラスされる。詳しくは施工店まで

インクするコンプレッソの3種類。とくに注目したいのはNC-900だ。シリントナーに洗浄効果のある泡を直接噴射し、汚れを剥離・溶解して排出させる。従来のカーボンクリーナーと違い、迅速かつ高効率な洗浄効果が得られるというのだ。本当に性能が回復するだろうか? 疑心暗鬼の中、パワーアッププログラム施工店である横浜市・アドバン

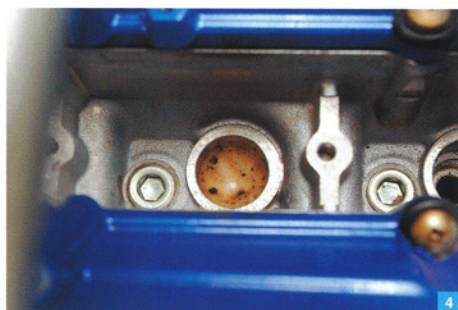
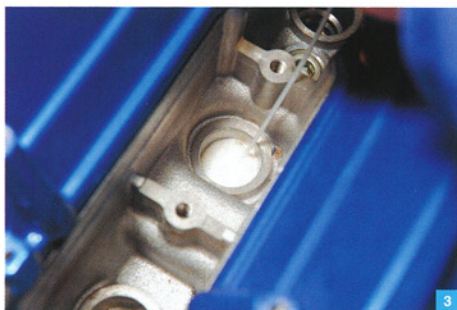
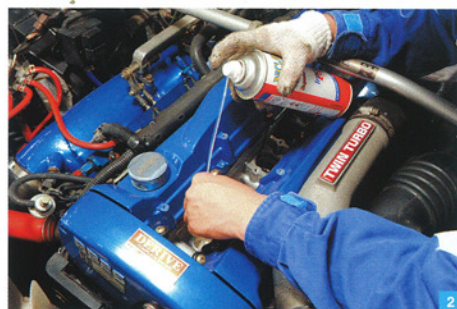
スへと向かった。
今回のサンプルは本誌33号。まずは圧縮の変化を見るため、コンプレッション比を測定する。幸いにも全気筒12をマーク。果たしてこれ以上数値は改善するのか? 期待と不安が入り交じる中、作業終了を待った。約2時間の洗浄を終え、再度コンプレッション比を測定するためにプラグを外す。その際シリントナー内のぞき込んでみると、シルバーの輝きが目に飛び込んでくるではないか。興奮冷めやらぬまま測定すると12・6・13と改善したのだ!

施工タイミングはサーキットや市街地など走行条件にもよるが、プラグや燃焼室の状態で判断したい。気になる人は近くの施工認定店へ。帰りの高速道路でエンジンの微細な振動が減少したように感じた。軽快なエンジン音が健康体を物語る。



NUTECは多彩なラインアップでGT-Rをケアする。アドバンは全製品を取り扱うスペシャルショップとなる

STEP 1 毒素を完全除去



お手軽内部洗浄でリフレッシュ

①まずは現状を把握するためにコンプレッション比を測定
②燃焼室内にNC-900を直接噴射していく③泡がシリンダー内を満たしていく④真っ白だった泡がスラッジやカーボンを溶かし出し茶色に変色していく⑤溶剤を入れたまま30分ほど放置し徹底的に汚れを溶かす⑥汚れが吸着した泡をポンプで吸い出していく⑦カーボンやスラッジを吸収したNC-900は真っ黒⑧エンジンを始動させてシリンダーに残った溶剤をすべて吐き出す⑨白煙が出なくなり落ち着いたところで再測定。結果は12から13までに改善した！⑩最後にNC-220をガソリンタンクに注入。満タン状態で1本

施行は認定取り扱い専門店へ



今回の作業はアドバンスにてNSXをメインとしているショップではあるが、GT-RやRX-7にも強いトータルチューニングショップ。取材当日もR34とR32が合計3台入庫していた！

横浜市青葉区すみよし台29-1
☎045-960-5015
定休日:火曜、走行会開催日、年末年始
<http://www.advance-jp.com>

STEP 2 美麗シリンダーをコーティング



NC-900できれいになった燃焼室内を、NC-202コンプレーストでコーティング。圧縮圧力の気筒間誤差を極小に保つことが可能。摩擦抵抗も減少し、ノイズ低減やエンジン寿命の延長に効果がある！



黄色い液体をシリンダーに注ぎ込む。最後にアイドリングを約15分間行ない、まんべんなく循環させていく。注ぎ込む量は1気筒当たり10cc程度。これでパワーアッププログラムが完成するのだ！



コーティングは熱と圧力で強固なものになっていく。施工後は50~100km程度、3000回転以下に保ちながら慣らし運転を行ないたい